

1 おうち診療所について

ただいまの<sup>よしはら</sup>吉原えりか議員のご質問にお答え申し上げます。

おうち診療所について、であります。小児がんの治療にふさわしい病院を作ろうと医療関係者や患者の家族、まちづくりの専門家、建築家が集まって研究を重ね、２０１３年に多くの寄附により神戸市に家のような環境で治療を行う「おうち診療所」として知られる「チャイルド・ケモ・ハウス」が完成したことは承知しています。また、その取組がテレビのドキュメンタリー番組としても放送されました。

本市に「おうち診療所」を設置することは、小児科やがんの専門医師の確保、施設の設備投資など課題も多く大変難しい事業であります。

現在、市内の病院において、がん末期患者に対して緩和ケアチームが配置されたり、住み慣れた家で病気の治療を行えるように在宅医療と介護の連携を図る事業も推進しております。このような取組も進められておりますので、機会を捉えて関係機関に<sup>よしはら</sup>吉原議員のご提案を

伝えてまいりたいと考えております。

以上申し上げまして、吉原<sup>よしはら</sup>えりか議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。